

「慎重審議を」66%

共同世論調査

共同通信の世論調査（10月29、30日実施）によると、政

府・与党が今国会で成立を狙う環太平洋連携協定（TPP）の承認案と関連法案について「今国会にこだわらず慎重に審議するべきだ」との回答が66・5%となり、「今国会で成立させるべきだ」の17

・7%を大きく上回りました。「慎重審議」を求める声が依然強いことを示しています。

また、南スーダンPKO（国連平和維持活動）の派遣部隊に「駆け付け警護」の任務付与を行うことに「反対」は57・4%で、ここでも「賛成」の30・6%を上回っています。